



2017年(H29年)度は、こんな環境活動を行いました。

資源回収	
内容	・PTA主催で、年に1回行っている。 ・PTA特別会計として児童の活動に役立つ用途に使っている。
実施日	年1回
主体	PTA
回収範囲	学区内全域

アルミ缶、牛乳パック等回収	
内容	・牛乳パックの回収 給食後→児童が中をゆすぎ、たたんで、長野牛乳へ ・アルミ缶回収 定期的(月に1回)に子どもたちが家庭から持って来る。児童会が中心となって推進している。リサイクルの大切さを学ぶよい機会となっている。回収後は、リサイクル製品や児童会費に活用。
実施日	牛乳パック→毎日 アルミ缶→月に1回
主体	児童会
回収範囲	児童、家庭

ゴミ分別	
内容	・燃えるゴミ、ブラゴミ、不燃ゴミに分けて集め、業者に出している。 ・資源になりそうなゴミは庁務員が手を加えて、違う用途で利用しているものもある。 ・PTAによりエコ丸ハウスが設置され、資源ゴミ(紙類)を分別している。
実施日	毎日
主体	学校全体
分別の種類	燃えるゴミ、ブラゴミ、不燃ゴミ、資源ゴミに分けている。

ペットボトルキャップ回収	
内容	・持って来られるときに家庭より子どもたちが持ち寄り、児童会が中心となって推進している。 ・回収後は、回収団体に送り、世界の恵まれない子どもたちのために役立てられている。
実施日	常時
主体	児童会、PTA
回収範囲	全児童と全家庭

清掃活動	
内容	・6年生が通年、1学級ごとの当番制で始業前の10分間、管理棟、児童昇降口の朝清掃を行っている。 ・全校で分担を決め、給食後の15分間、校舎内外のすべてを場に合った方法で清掃している。児童会の美化委員会が中心となって、目標を決めたり、評価の活動も行っている。
実施日	毎日
主体	6学年、美化委員会
活動範囲	管理棟・児童昇降口 校舎内すべてと舎外も敷地内すべて

地域環境整備	
内容	・校地内のゴミ拾い
実施日	常時
主体	児童会美化委員会
活動範囲	校地内

花壇整備	
内容	・「FBC花壇コンクール」に参加している。 ・児童会の緑化委員が中心となって推進。 ・育てた苗を希望者にプレゼントした。
実施日	通年
主体	児童会
場所	校地内・プール前・南校舎南側
栽培種類	春はパンジー中心。秋はサルビアやマリーゴールド、アゲラタムが中心。

一人一鉢	
内容	・1年生はアサガオ、2年生はミニトマト、3年生はホウセンカを一人ずつ自分の鉢で育てる活動を実施した。
実施日	春～秋
主体	1年生・2年生・3年生
栽培種類	アサガオ・ミニトマト・ホウセンカ

栽培活動	
内容	学校で借りている畑を使って、さつまいも・大豆・ジャガイモ・トウモロコシ・大根・その他の様々な野菜を栽培し、収穫できた作物を使って調理をして食べたり、姉妹学級や家庭にプレゼントしている。
実施日	春～秋
主体	各学年・学級
栽培種類	さつまいも・大豆・ジャガイモ・トウモロコシ・大根・その他の様々な野菜

緑のカーテン	
内容	・1年生はアサガオを使って実施した。 ・4年生がヘチマを使って実施した。
実施日	春～秋
主体	1年生、4年生
場所	教室の前の花壇、北校舎の花壇(家庭科室前)
感想	日光が遮られ、涼しく過ごせる。 咲いた花を見て感動し、できた種を見て学ぶことができた。

ホタル	
内容	「ホタルの郷再生事業」 9年目の事業。1年目は水路づくり、2年目からはカワニナやホタルの幼虫の放流をし、2年目よりホタルは舞っている。6月上旬～7月上旬にかけて、地域の方々も本校の中庭の水路を訪れて観賞している。今年度は学校の水路で卵から育ったホタルも成虫となり光る様子が見られた。 地区の区長会が中心となり、PTA・学校職員と共に、水路の整備と美化活動を進めた。
実施日	通年
主体	ホタルの郷再生実行委員会(地域・学校)と児童会
観賞場所	校地内の「ホタルの小径」とその周辺